

電動弁のことでお困りではありませんか

**島津エミットは**  
幅広い知識と経験で問題を解決します。

電動アクチュエータが  
動かなくなった

全閉ランプが  
点灯しなくなった

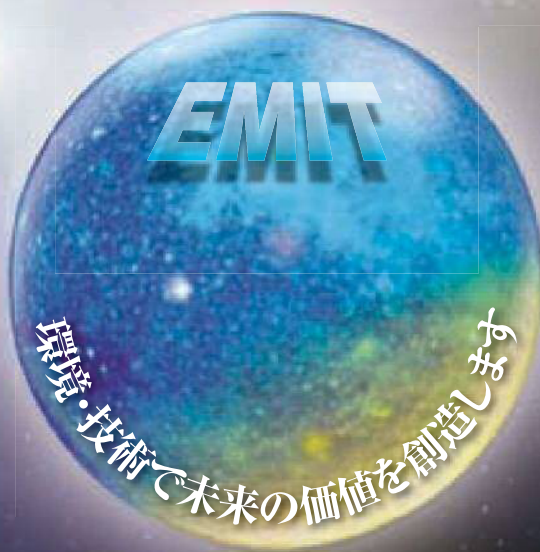
電動アクチュエータの  
点検をしたいが  
どうしたらいいのかわからない

こんな時には  
島津エミットにご相談下さい

電動アクチュエータが  
古くなったので  
更新したい

手動操作のバルブを  
電動で開閉したい

電動アクチュエータを  
長く使っているのが心配だ



島津エミットは電動アクチュエータのサービス  
(点検・修理・レトロフィット)を行っています。

電動アクチュエータでお困りでしたら、島津エミットにおまかせ下さい！

# トラブル解決QアンドA!

Q1

電動アクチュエータを**長く**使っているので**心配**だ！  
電動アクチュエータの**点検**をしたいがどうしたらいいのか！

こんな  
時には



ER-10A



ER-40A

Q2

電動アクチュエータが**動**かなくなった！  
全閉**ランプ**が**点**かなくなった！

こんな  
時には

ダイナミック  
アクチュエータ



Q3

手動操作の**バルブ**を**電動**で開閉したい！

こんな  
時には

Q4

電動アクチュエータが**古**くなったので**更新**したい！

こんな  
時には

## A1 点検整備

ご相談いただければ  
貴社に最適な点検方法をご提案いたします。

電動アクチュエータは機械製品であり有寿命部品が各所に使用されています。機構部のシール部品(リング、オイルシール等)、軸受け部品及びドライブスリーブ等は有寿命部品であり、特にシール部品に関してはゴム系統の製品であるため摩耗すると同時に温度及び経年変化により劣化します。

当社においては点検クラスをA・B・Cの3クラスに分けて実施しております。当社工場へ持ち込んでの完全分解点検の他、現地にて簡易点検から分解点検までの各クラスで実施可能ですので、ご使用期間及び使用頻度に応じた点検整備が可能です。整備時に取り外した廃棄部品は法律に従い処分します。またご要望によりマニフェストの提出も可能です。

日常点検をお客様で実施いただくと電動アクチュエータを永く安心してご使用いただけ経費節減につながります。当社ではご要望により有償にて電動アクチュエータの点検方法や調整方法の講習を行います。



性能試験



電動バルブアクチュエータ調整風景



分解点検整備

## A2 修理

経験豊富な技術員が、迅速に対応いたします。  
必要部品も最短でご用意出来ます。

電動アクチュエータの故障には経年による劣化・摩耗からお客様の設置環境による特殊なケース等様々な原因があります。当社は経験豊富な技術員による的確な判断で原因を想定し速やかに修理を行いお客様の負担を減らすことが出来ます。また当社は製造メーカーですので、必要部品は最短にて準備することが出来ます。

## A3 レトロフィット

信頼性と安全性の向上に。  
経費の節約、仕事量の軽減に。

既設の手動弁に電動アクチュエータを装着することにより、信頼性と安全性を増強し、経費の節約、仕事量の軽減を実現します。

- 手動弁を取り外すことなく電動弁への取替え工事が出来ます。(プラントの運転を停止することなく電動化することが可能です)
- ほとんどのバルブについて行えます。(一部特殊弁・鋳鉄弁を除く)

## A4 更新

電動アクチュエータの更新から、  
最適タイプの提供まで、ご要望にお応えいたします。

- 当社は小形から大形まで様々なタイプの電動アクチュエータを取り扱っています。
- 当社製品以外のメーカー品でもお客様のご要望をお聞きして最適なタイプの電動アクチュエータを提供し、機種更新に対応することが出来ます。

## 一般的なアクチュエータ点検整備内容

	点検推奨期間	点検概要
<b>A級点検</b>	1年毎 (簡易点検)	カバー類のOリング交換、オイル点検、内部乾燥状態点検、モータ絶縁抵抗測定、作動確認
<b>B級点検</b>	5～7年毎 (簡易分解点検整備)	バルブに取り付けたままでの機構部分解点検 シール材・ボルト類・ギヤオイル交換(一部交換できない部品があります)、モータ絶縁抵抗測定、作動確認
<b>C級点検 (現地点検)</b>	5～10年毎 (分解点検整備)	バルブより取り外しての機構部分解点検 オイル・シール材・ボルト類・ベアリング交換、モータ絶縁抵抗測定、ドライブスリーブ摩耗点検、作動確認 ※現地点検の場合一部交換できないベアリングがあります。
<b>C級点検 (当社持ち帰り点検)</b>	5～10年毎 (完全分解点検整備)	バルブより取り外して当社での機構部分解点検 オイル・シール材・ボルト類・ベアリング交換、モータ絶縁抵抗測定、ドライブスリーブ摩耗点検、作動確認、テストスタンドによるトルク設定試験、テストレポート添付 ※10年以上経過品については当社持ち帰り点検を推奨します。

電動アクチュエータの正常な機能を長く保持するために、定期的な分解点検整備を実施いただくようお願いします。

## ドライブスリーブ摩耗について

ドライブスリーブは電動アクチュエータからバルブへの力の伝達を行う重要な部品です。バルブの開閉によりドライブスリーブのネジ山は少しずつ摩耗していきます。ドライブスリーブが摩耗してネジ山がなくなると、電動はもとより手動ハンドル操作でもバルブの開閉が出来なくなります。(ゲート弁・グローブ弁等往復運動形バルブの場合)

当社では電動アクチュエータを取り外さず摩耗度の点検を行う

ことが出来ます。手動ハンドル操作を行い、ハンドル操作遊び角にて摩耗度の判定を行いますのでアクチュエータをバルブより取り外さず点検可能です。また測定値は弁軸の状態にも影響されますので弁軸の摩耗度を考慮し総合的に判定します。

測定方法は目視による簡易測定と治具を使用した測定とありますので、点検期間に応じた方法でアクチュエータ点検(A級点検、B級点検)と同時に実施されることを推奨します。

※本カタログ記載の仕様については改良のために予告なしに変更することがあります。  
※製品購入時、検査成績書をご入用の際は、別途ご請求ください。

島津産機システムズ 株式会社